

社協だより

第 60 号
平成22年3月25日発行



▲ 宝樹保育園にて(村岡区村岡)

3月12日(金)、村岡小学校ボランティアクラブのメンバーが宝樹^{ほうじゅ}保育園を訪問し、手づくりのおもちゃをプレゼントしました。園児たちは手づくりの絵本や的あてゲームに大喜び。おにいちゃん、おねえちゃんの訪問に園児達は「楽しかった」と笑顔で話してくれました。



CONTENTS

特集 介護保険……………2～3
小代区福祉研修会……………4
地域交流バス運行事業のお知らせ……………5

ボランティアセンターだより……………6
善意銀行だより……………7
けいじばん……………8

特集 介護保険

平成12年4月に介護保険制度ができました。この制度は、高齢者の方と40歳以上の方が保険料を負担し、社会全体で介護が必要な高齢者の方々を支える仕組みです。今回はこの介護保険について紹介します。

介護保険Q&A

Q 介護保険が使える人は？

A ①65歳以上の方（第1号被保険者）で、介護や支援が必要と認められた場合にサービスが利用できます。



②40歳以上65歳未満の方（第2号被保険者）で国民健康保険や職場の医療保険に加入している方が、指定された16種類の病気により介護や支援が必要と認定された場合にサービスが利用できます。



Q 保険料を払っていたらサービスが受けられるの？

A 介護保険のサービスを受けるには、まず要介護認定の申請を行うことが必要です。

Q どこに申請をするの？

A 役場福祉課介護保険係や各地域局健康福祉課に申請をします。本人の申請が難しい場合は、家族などが代わりに申請できます。

Q 申請からサービスを利用するまでの流れは？

A 利用の流れ

①申請する
申請書を提出

②要介護認定

・訪問調査（認定調査員が自

宅を訪問し、心身の状況や生活について聞き取りをします。）

・主治医の意見書

町からの依頼により主治医が意見書を作成

・一次判定（訪問調査の結果や主治医の意見書から全国一律の基準により行われます。）

・二次判定（一次判定などをもとに審査の会議が行われます。）

③要介護認定の結果が出る

申請をしておよそ1ヶ月以内に結果が出ます。

当	1	2	1	2	3	4	5
該	支	支	介	介	介	介	介
非	要	要	要	要	要	要	要

要介護認定は、要支援1から要介護5までの7段階に分かれており、介護度に応じて利用できるサービスや1ヶ月に利用できる上限（利用限度額）が異なります。

また、ケアマネジャー（介護支援専門員）と相談しながら自分にあった必要なサービスをを選んで利用できます。

Q サービスを使ったらお金はどれくらいかかるの？

A 介護度に応じた利用の範囲内でサービスを使ったときは、**1割分のみを支払います**。残りの9割は、保険から支払われます。

また、利用の範囲を超えた分は、**全額自己負担**となります。

Q 一度介護保険の申請をすればずっと利用できるの？

A 介護保険の認定には、有効期間（原則6ヶ月）があります。引き続きサービスを使う場合には、更新の申請が必要となります。



社協の介護保険サービス 地域で安心して暮らすお手伝いをします！

日常生活の手助け

◆訪問介護(ホームヘルプサービス)

ホームヘルパーに訪問してもらい、身体介護や生活の援助を受けられます。

〈身体介護〉

- ・食事、入浴、排泄のお世話、通院の付き添いなど

〈生活援助〉

- ・住居の掃除、洗濯、買い物、食事の準備、調理など

◆利用料金(自己負担1割)の目安

30分～1時間ヘルパーを頼んだ場合

身体介護→402円 生活援助→208円

ご自宅での入浴

◆訪問入浴介護(要介護1～5の方)

浴槽を積んだ入浴車でヘルパーと看護師に訪問してもらい入浴の介助を受けられます。

◆利用料金(自己負担1割)の目安

1回→1,250円

香住ふれ愛介護センター

電話 0796-39-1275

村岡訪問介護事業所

電話 0796-98-1000

施設に通う

◆通所介護(デイサービス)

デイサービスセンターで、食事、入浴や機能訓練などを日帰りを受けられます。

介護認定を受けている高齢者のほかに介護保険には適用しない身体障害者、知的障害者、障害児の方もデイサービスを利用できます。

◆利用料金(自己負担1割)の目安

要介護1の方が1回利用→677円

介護度や利用するメニューによって別に費用が追加されます。(食費700円が別途必要です。)

デイサービスセンター ほほえみ

(香美町香住区無南垣97)

電話：0796-38-1515

休業日：毎週土曜日

村岡通所介護事業所

(香美町村岡区村岡305-1 村岡老人福祉センター内)

電話：0796-98-1000

休業日：毎週土曜・日曜・祝日

グループホーム

◆認知症対応型共同生活介護

認知症の高齢者9人が共同で木のぬくもりを感じる家で暮らします。

利用できる方…介護保険の認定が要支援2以上の方

◆利用料金(自己負担1割) 1ヶ月

要支援2	24,930円
要介護1	24,930円
要介護2	25,440円
要介護3	25,950円
要介護4	26,460円
要介護5	27,000円

医療連携加算 1,170円 初回加算 900円

上記の他に光熱水費、食材費、布団レンタル料、施設・設備等使用料などが必要です。

グループホーム かがやき

(香美町香住区無南垣96)

電話：0796-38-1500

福祉用具をかりる

◆福祉用具貸与

12種類の福祉用具をかりることができます。

- ①車いす
- ②車いす付属品(座クッションなど)
- ③特殊寝台(ベット)
- ④特殊寝台付属品(ベット柵、マットレスなど)
- ⑤床ずれ防止用具
- ⑥体位変換器

- ⑦手すり
- ⑧スロープ
- ⑨歩行器
- ⑩歩行補助つえ
- ⑪認知症高齢者徘徊感知機器
- ⑫移動用リフト

※1割負担ですが、用具の種類によって金額が異なります。

※要支援1、2及び要介護度1の場合は、①～⑥、⑪⑫は介護給付の対象外となります。

詳しくは、香美町社会福祉協議会各支所または各事業所、担当ケアマネジャー(介護支援専門員)までお問い合わせください。

いきいきサロンとご近所ボランティアで地域の福祉力を高めよう 小代区福祉研修会

3月14日(日)、小代いきいの里にていきいきサロン代表者、協力者、福祉委員長、ご近所ボランティア登録者を対象とした小代区福祉研修会を開催し、30名の方が参加されました。

◆いきいきサロン研修会

始めにいきいきサロンでできる簡単なゲームを紹介し、参加者全員で体験しました。参加された方からは、「このゲームを覚えて帰ってサロンでしたらええなあ」という感想も出ていました。その後いきいきサロンを開催する上でよかったことや困っていることについて情報交換を行いました。

◎裏表どっちゲーム

準備するもの

表裏色の違うカード（かるたや百人一首でも可）

①カードの表と裏でチーム分けをする。

②時間を決め、敵の色のカードをひっくり返して自分の

チームの色に変えていく。

③自分のチームの色に多くひっくり返した方が勝ち。



◎ハガキ送り

準備するもの ハガキ

①ハガキを鼻と上唇ではさんで次の人に送ります。



豊かな表情を作って送ります。

・いきいきサロンでのゲームは結果や勝敗にこだわりすぎずみんなで楽しみましょう！

◆ご近所ボランティア研修会

小代区では21年度からご近所ボランティアに取り組み始めました。地域の中でご近所ボランティアがうまく展開されるために、「助けられ上手・助け上手体験ゲーム」を使い、ボランティアする側、ボラン

ティアを受ける側の気持ちをゲームで体験しました。
ご近所ボランティア活動のポイント

- ・自分にできることや自分にあったことを無理のない範囲で始めましょう。
- ・相手の立場に立って、謙虚な気持ちで活動しましょう。
- ・支え、支えられる「お互いさま」の気持ちを大切にしましょう。

平成22年度「おたのしみサロン」申請受付中

香美町社会福祉協議会では、町内全集落でのいきいきサロンの開設を目指し、助成を行っています。

1. 助成金の額

1回の開催につき二千元を助成。
但し、1サロンにつき12回分、年間二万四千元が上限です。

2. 申請の締切

平成22年4月23日(金)までに申請書を最寄りの各支所へお届けください。(申請書は各支所においています。申請は随時行っていますが、早めの申請をお願いします。)いきいきサロンは無理なく楽しくが基本です。開設、運営、メニューについては、気軽に各支所までご相談ください。

ういこの里で 小代囲碁ボール大会

2月26日(金)、いこいの里で小代囲碁ボール大会を開催し、小代区内の高齢者47名が参加しました。

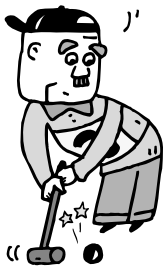
この大会は、いこいの里開設当初より行ってきたシニアニュースポーツである「囲碁ボール」を通して交流を深めてもらうとともに、「日頃の成果を発揮する場として大会を開こう」という利用者の皆さんの一声で初めて開催したものです。

参加者のみなさんは単位クラブごとに12チームにわかれトーナメント方式で戦いました。中には初めてスティックを手にする話される方もおられました。ねらいを定めて打ったボールの行方に一喜一憂し、会場は白熱した雰囲気になりました。

試合終了後は、勝ったチームも負けしたチームも「楽しか



▲ねらいを定めて「えい、そこに入れー！」



った。また参加したいです。」と元気に話してくれました。入賞チームは次のとおりです。

優勝	秋岡Bチーム
準優勝	秋岡Aチーム
3位	大谷Aチーム
4位	野間谷チーム

スポーツダンス愛好会より 車イス寄贈

2月26日(金)、スポーツダンス愛好会(小谷好男会長)の皆さんが、毎月1回開催しているチャリティーダンスパーティーの収益金で、リクライニング式車イスを寄贈してくださいました。

贈呈式で小谷会長は「社協に寄贈することで地域に少しでも還元できればうれしいです」と話されました。

社会福祉協議会では、高齢者や障害者の外出時などに使



▲贈呈された車イスとスポーツダンス愛好会の皆さん

わせていただきます。ありがとうございました。

地域交流バス運行事業

地域交流バス運行事業は、全町域の組織間の交流を推進するため、地域交流バスの運行に対し助成を行う赤い羽根共同募金配分事業です。

●助成対象団体

- ①福祉団体
- ②ボランティア団体

●助成金額

1回あたり3万円を上限として助成

●助成対象経費

- ①マイクロバス借り上げ料
- ②運転手代
- ③その他マイクロバス運行に必要な経費

●助成対象地域

香美町内

●受付期間

随時受付をします
平成22年4月1日～平成23年3月31日
までに実施される事業が対象です。

申込・お問い合わせ先

香美町社会福祉協議会本所または各支所まで

香美町 ボランティアセンターだより

朗読スキルアップ講座開催

3月13日(土)、村岡老人福祉センターで香美町内の朗読サークルの方を対象に、朗読スキルアップ講座を開催し、15名のボランティアの方が受講されました。

朗読サークルは、現在香住区と村岡区にあり、月1回町広報や議会だより、小説などをテープに吹き込み、視覚障害者の方に届ける活動を行っています。サークルが発足してから十数年が経過し、会員の方々からの「もっと聞きやすいテープを届けたい」という声から今回講座を企画したものです。

当日は、新温泉町在住の西坂恭子氏を講師に迎え、朗読を行う上でのポイントを教えていただきました。

参加者の方々は、日頃朗読をする中でのわからない点を質問したり、一人一人朗読についてアドバイスをいただいたりと熱心に受講されていました。



朗読のポイント

- ・相手にうまく伝えるには、まず、伝えたいことを自分が理解し、よく練習すること。
- ・聴いてくれる人を思いながら読むこと。
- ・にっこり笑って読むことで発声がよくなり聞き取りやすい声になる。

朗読サークル「そよかぜ」

会長の西村辰子さんにお話を伺いました。

Q 朗読を始めたきっかけは？

A ずっと主婦業で家にいたので、何かしたいなと思っていました。娘にも背中をおされて朗読初級講座を受け、今日まで活動しています。

Q 活動をしていて良かったことは？

A 上手ではないけれど、聴いてくださる方が喜んで下さり、またメンバー同士が仲よく活動できることです。

朗読ボランティアはどなたでもできる活動です。関心のある方は、社会福祉協議会まで気軽に問い合わせください。朗読サークルでは、あなたの参加をお待ちしています。

収集ボランティア

古切手等の収集にご協力いただいた皆様をご紹介します。

2月分(預託順・敬称略)

古切手・ベルマーク・はがき・テレホンカード

〔香住支所〕

無南垣 竹内 近夫
若松 (有)香洋自動車
香住 毛戸工業(株)
香住 (有)三十七 小柴奈美

〔村岡支所〕

和田 北但西部森林組合
村岡 村上 英子
八井谷 小谷 清子
村岡 西村 辰子
森脇 森 寿賀野
光陽 田中 広治

〔小代支所〕

大谷 邊見 宏子
水間 井上 喜好
城山 黒野 義和
小代小学校

その他にも、匿名で多くの方に協力頂きました。ありがとうございました。

善意銀行だより
(平成22年2月1日〜28日) (預託順・敬称略)

香住支所

・香典返し

上計	吉津 準二
上計	梶 康人
一日市	谷口 康孝
訓谷	千崎家
一日市	伊藤 克義
香住	福島 滝夫
下浜	福田 惣一
香住	宮城 隆索
香住	今西 繁洋
小原	林田 磯子
小原	高取 恵美子
香住	荒木 孝尚
七日市	竹内 裕一郎
若松	西本 垣三
三川	松井 睦雄
香住	見塚 修
香境	仲村 賢
沖浦	山田 正孝
一日市	友田 すみ子
一日市	小林 みち江
沖浦	駒居 孝一
上計	小田 寿年
香住	今西 和敏
福祉の志	福島 滝夫

村岡支所

・香典返し

福岡	西岡 廣昌
萩山	西尾とよゑ
村岡	橘 清種
味取	今後 眞一
山田	俵 芳正
和佐父	杉谷 敏明
寺河内	井口 貞明
和池	西井はる子
福祉の志	
匿名	
東中	匿名

小代支所

・香典返し

石寺	井口 英生
神水	谷井 和男
城山	黒野 義和
福祉の志	
匿名	

預託金合計

1,104,000円

皆様からのあたたかいご
預託は社協の地域福祉活動
に使わせていただきます。
ありがとうございます。

○お名前・金額は、預託者本人の
ご意向により掲載しています。

花見へ さあ、出かけようDay 参加者募集

「さあ、出かけようDay」は、車いすの方や介助が必要な方も安心してご参加いただけるお出かけプランです。お花見弁当を持って、みんなでワイワイお花見に出かけようで～。

★と き 平成22年4月24日(土) 午前10時～午後2時

★行き先 遍照寺(香住区小原) ※雨天の場合は、変更となります。

★内 容 お花見と香住鶴「福壽蔵」の見学

★参加費 500円(昼食代)

★集合時間・場所 10:00 香住文化会館前

★申し込み締切 平成22年4月9日(金)

※申込は、香住区在住の方に限ります。

※送迎、乗車場所の希望がある場合は、申込時にお知らせください。

〈介助ボランティア募集〉

当日、付添いや介助のお手伝いをして下さる方を募集しています。

一緒にお花見を楽しみましょう。ご協力をお願いいたします。

申込・お問い合わせ先 香美町社会福祉協議会 香住支所
電話 0796-36-2758
FAX 0796-36-1019



社協のけいじばん

～総合相談所のご案内～

	香住支所 TEL 0796-36-2758	村岡支所 TEL 0796-98-1000	小代支所 TEL 0796-97-2202
心配ごと相談	とき: 4月14日(水) 13:30～16:00 ところ: 香住老人福祉センター	とき: 4月7日(水) 4月28日(水) 13:30～16:00 ところ: 村岡老人福祉センター	とき: 4月21日(水) 13:30～16:00 ところ: いこいの里
結婚相談	とき: 4月22日(木) 13:30～16:00 ところ: 香住老人福祉センター	とき: 4月8日(木) 9:30～12:00 ところ: 村岡老人福祉センター	とき: 4月15日(木) 13:30～16:00 ところ: いこいの里
弁護士相談 ※要予約(1人30分)	とき: 4月13日(火) 13:00～16:00 ところ: 香住老人福祉センター 担当者: 辻本武之弁護士	とき: 5月12日(水) 13:00～16:00 ところ: 村岡老人福祉センター 担当者: 生駒和雄弁護士	

各種相談は町内どこでも受けられます。各支所にお気軽にご相談ください。

※秘密は厳守します。

※相談はいずれも無料です。

一人で悩まず気軽にご相談ください

平成22年度 総合相談所開設予定

◇心配ごと相談…… 毎月1回水曜日 開設時間 13:30～16:00

民生・児童委員が日常の困りごとなどの相談にあたります。
会場は、村岡・香住・小代の順で週ごとに変わります。

◇弁護士相談…… 香住区会場 月1回 第2火曜日
村岡区会場 年6回 第1水曜日 (5月、7月、9月、11月、1月、3月)
小代区会場 年2回 第4金曜日 (6月、10月)
開設時間 13:00～16:00
※1人30分 予約制です。

◇結婚相談…… 香住区会場 毎月第4木曜日 13:30～16:00
村岡区会場 毎月第2木曜日 9:30～12:00
小代区会場 毎月第3木曜日 13:30～16:00

※相談日は、変更になる場合があります。

相談日、会場、弁護士相談の担当弁護士は社協だより最終ページ「社協のけいじばん」でご確認ください。
※相談は、香美町内どこでも利用できます。

お問い合わせは、こちらへ



この広報誌は共同募金配分金の一部を活用し作成しています。



香美町社会福祉協議会(本所)
〒669-6545
美方郡香美町香住区森31-1
香美町香住地域福祉センター内
TEL 0796-39-2050
FAX 0796-39-2150

香住支所
〒669-6545
香美町香住区森31-1
香美町香住地域福祉センター内
TEL 0796-36-2758
FAX 0796-36-1019

村岡支所
〒667-1311
香美町村岡区村岡305-1
香美町村岡老人福祉センター内
TEL 0796-98-1000
FAX 0796-98-1477

小代支所
〒667-1543
香美町小代区忠宮287
いこいの里内
TEL 0796-97-2202
FAX 0796-97-3294

プライダルショップ「ドリーム」(貸衣裳)
香住老人福祉センター内
TEL.FAX 0796-36-2800

ホームページアドレス <http://www.kami-shakyo.org/>